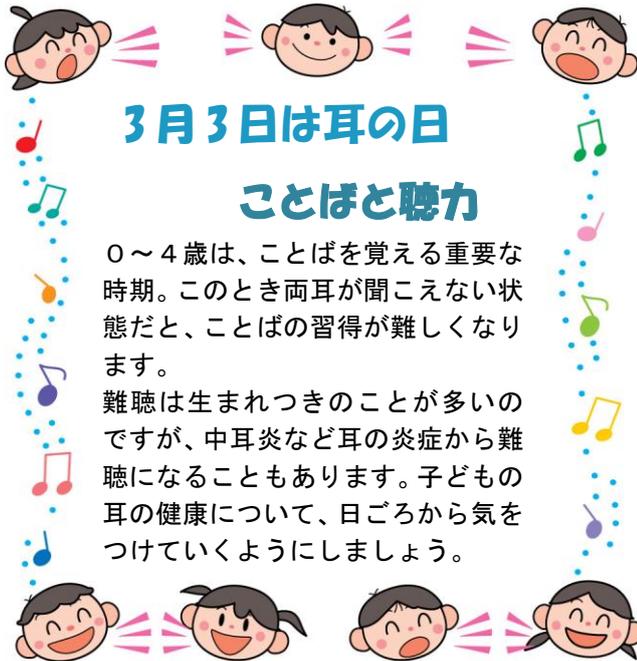




平成 28 年 3 月 1 日
社会福祉法人三心会
織笠保育園

たくさんのお思い出でいっぱいとなった本年度も締めくくりの時期となりました。1 年間大きなけがや病気がなく過ごすことや、規則正しい生活は送れましたでしょうか？この 1 年でどれだけ大きくなったか、どれだけことができるようになったか、ぜひ一度振り返ってみてください。



3月3日は耳の日 ことばと聴力

0～4 歳は、ことばを覚える重要な時期。このとき両耳が聞こえない状態だと、ことばの習得が難しくなります。難聴は生まれつきのことが多いのですが、中耳炎など耳の炎症から難聴になることもあります。子どもの耳の健康について、日ごろから気をつけていくようにしましょう。

子どもの「聞こえ」チェック

「聞こえてる？」と心配になったら、確認してみましょう。

- 大きな音に驚いたり、目を覚ましたりするか
- おもちゃの音に振り向くか
- 周囲の呼びかけに振り向くか
- 音楽に合わせて踊るか
- 好きな音楽や CM ソングなどに反応するか
- 声のみの指示に従うか
- 発達にそって、習得することばは増えているか
- ことばのまねっこをするか



耳いつからいつまで？

私たちの耳はいつから聞えるようになると思いますか？じつはお腹の中にいるときから、赤ちゃんの耳にはお母さんの心臓の音や声、周りの音がちゃんと届いています。

Q. ではいつまで聞こえる？

命が消えようとするとき家族の呼びかけに一時的にでも意識が戻ったりすることを、昔から人は経験して知っています。

A. だから答えは、胎児のころから命の終わりまでなんですよ♪

聴力は五感の中でも特に原子的な力なのです。

とびひに気をつけましょう

とびひは夏場だけのものと思っていると大間違いです。菌は一年中存在しているのです。アトピーやあせも、虫刺され、すり傷などを手で触ったり掻いたりすると、皮膚の表面に複数の細菌が付着して繁殖し皮膚がただれたり、みずぶくれになったり、かさぶたになったりします。患部を触った手で身体他の場所に触れると、感染が更に広がります。すり傷になっている時はガーゼなどで覆って患部に直接触れないようにして登園しましょう。ひどい場合は医療機関を受診しましょう。

子どもの間で感染しやすいので家庭でもタオルの共有や兄弟との入浴は控えましょう。虫刺されやすり傷などは放置せず、しっかりと消毒をして清潔にし、とびひにならないように注意が必要です。

2月感染症情報

インフルエンザ	1名	とびひ	3名
その他 嘔吐症状	2名	ノロウイルス	1名